

和歌山県 商工会報

平成22年

9月号

発行者：和歌山県商工会連合会 会長 森田敏行
和歌山市十番丁19番地 TEL073(432)4661 FAX073(432)3561
http://www2.w-shokokai.or.jp Eメール：info@w-shokokai.or.jp



(隔月1回1日発行)
定価30円
購読料は会費に含まれております

稲むらの火 はまぐち ごりょう 濱口梧陵 生誕の地 広川町



濱口梧陵の精神を学び受け継いでゆくために、「濱口梧陵記念館」と「津波防災教育センター」から成る「稲むらの火の館」が誕生しました。

平成19年4月開館

安政元年(1854)に大地震が発生し、大津波が村を襲いました。

濱口梧陵は、自分の田にあった稲むら(稲束をつみかさねたもの)に火を放ち、この火を目印にして村人を誘導しながら、安全な場所に避難させました。大津波が去った後、梧陵は被災した人々のために救護用の小屋の建設や、様々な方面で復旧に力を尽くしました。また、広村堤防を築き、後の津波による被害を最小限に抑えました。この功績が讃えられ後々まで偉人として伝えられています。

「耐久社」

濱口梧陵は、嘉永五年(1852年)私財を投じ剣道と漢学を教える稽古場(私塾)「耐久社」(現在の耐久高等学校)を創設。(写真右)



紙面紹介

- 1面 「稲むらの火 広川町」、紙面紹介、ミニ情報
- 2面 経営ワンポイントアドバイス～専門家に聞く
- 3面 こんな事業所み～つけた 「真田いこい茶屋」(九度山町)
- 4面 商工会役員研修会、青年部主張発表大会、湯浅町商工会女性部に県知事感謝状
- 5面 仁坂吉伸県知事と森田敏行県連会長の対談、あゆ1グルメグランプリ(日置川町)、「経営革新塾」参加者募集、県内イベントの案内
- 6面 「和歌山交流サロン」のお知らせ、国勢調査のお知らせ、ニッポン全国物産展出展者募集、和歌山県食品表示推進者育成講習会のお知らせ、ジョブカード制度のお知らせ
- 7面 商工スモールローン保証制度、日本政策金融公庫からのお知らせ、ヤミ金融・多重債務の無料相談のお知らせ
- 8面 各種共済制度、県連メモ、金利のお知らせ、和歌山県商工会連合会よりお知らせ

ミニ情報

【9月】

- ◆健康増進普及月間
- ◆緑の募金(秋)～10月31日

- 1日(水)◆防災の日
- 9日(木)◆救急の日
- 20日(月)◆敬老の日
- 23日(木)◆秋分の日

【10月】

- ◆食生活改善普及月間
- ◆工業標準化月間
- ◆赤い羽共同募金運動
～12月31日

- 1日(金)◆法の日
- 1日(金)◆衣替え
- 10日(日)◆目の愛護デー
- 11日(月)◆体育の日
- 17日(日)◆貯蓄の日
- 18日(月)◆統計の日

昔から、自分のことはさておき、「人のことは良く分かる」といいます。わたしも経営コンサルタントとして、今までに千社以上企業を訪問させていただき、様々な職場を見せていただきました。

そうした中で、「この会社はいい会社だなー」と感じるものがよくありました。逆に、「この会社はちょっと？」と思うこともありました。そして、これらの印象は大体において会社の経営の成果と一致していました。

すなわち、いい会社にはどこかに「いい会社」と感じさせる共通点がありました。すべてのケースで全部がそろっていたわけではありませんが、以下は「いい会社」がもつ「雰囲気」として、これまでにわたしが見て、

専門家に聞く▶▶▶▶▶

経営 **ワンポイント**
アドバイス



『いい会社の雰囲気は?』

税理士・中小企業診断士
社会保険労務士・行政書士

水城 実氏

水城会計事務所

〒640-8152 和歌山市十番丁19番地

wajima十番丁 5階

☎073 (428) 8151 info@mizuki-acc.jp

いくつか感じてきたポイントです。

元氣な職場

会社を訪問すると受付から応接に通されますが、ここで「会社の第一印象」が決まります。容姿のきれいな人が受付にいらなくても全然かまいません。気持ちの良い「元氣」な挨拶とニコリとした「笑顔」で迎えられるかどうかです。お見えになった人全てを会社の味方にするのは受付の、大事なお仕事です。来た人は「心から歓迎されているのか?」「形ばかりなのか?」は感じて分かります。この第一関門をまず突破することが「いい会社の雰囲気」をつくれます。

『ありがとうございます』の言葉がとびかっている

来客の応対、電話での応対、また、社員さん同士の仕事のやりとりの中では、相手に対して感謝の気持ちを表す「ありがとうございます」を使用できる機会が数多くあります。いい会社には、お客さまにだけではなく、社員さん同士の仕事の中で「ありがとう」「ありがとうございます」の言葉があふれています。職場では、一人で仕事が完了するものは少ないでしょう。きっと何人かで助け合っていて、リレーしながら仕事を進めているはずで、そうした中では、自然と相手に助けてもらう、相手を助け

るということが生まれます。こうした所できちんと感謝の言葉が出てくるかどうか「会社の雰囲気」を高める一つのポイントです。

清潔なトイレ

トイレは、お客さまだけではなく、自分たち自身も使用するリラックスできるスペースです。そのトイレが不潔だったりすれば、折角の休息の時間、気持ちを入れ替えるチャンスが台無しになってしまいます。人はリズムの中で仕事をしています。常に集中ばかりではもちません。トイレに入ったり、お茶を飲んだり、適度な休息の中でエネルギーをためて、次の仕事にとりかかる準備をします。その貴重な「次の仕事への準備の時間」「気持ちを切り替える時間」が満足できるものでなければ、次にとりかかる仕事の質はいいものとはできません。

トイレを掃除してトイレを清潔に保つことは、来客のためだけではなく、自分たち社員にとっても、次の仕事にとりかかるための充電スペースであることも意識し、いい環境にしておくべきでしょう。

お客さまを「○○さん」「○○さま」と呼んでいる

会社を訪問させていただくと、会社にとって大切なお得意先であるにもかかわらず「○○は、どうこう」「△△は条件がきつい」といった感じで、

取引先の会社を呼びすてにしていることがあります。もちろん面と向かってそういうことは言っていないはずで、いい会社の中では、社員さん同士の話（会話）の中でも「○○社さん」「△△社さま」という言葉遣いが多いように感じます。これは自然と相手に対する敬意からのもので、まさしく会社の雰囲気（社風）によるものではないでしょうか。呼びすてにしたからどうだということには直接には関係ないのかもしれませんが、相手を軽んじることで必要な努力を怠ったり、相手をただ商売のために利用する気持ちが出るのであれば、呼びすてはやめるべきでしょう。言葉づかい一つで、その後にくっついてくる思考や行動にも変化が現れていきます。

いかがでしたでしょうか。今回のお話しはわたし個人の体験によるもので偏りはあるかもしれませんが、しかし、数多くの体験から得られた「感覚」は信用できます。

また、機会がありましたら、現場の体験をふまえた経営のポイントについてお伝えしていきたいと思っています。皆さまの経営のお役に立てれば幸いです。

お問い合せは、
お近くの商工会または
県商工会連合会へ

どんな事業所 み~つけた!!

さなだ
真田
いこい茶屋



代表者
榎本 美保子 氏

Q オープンまでの経緯を教えてください。

A 九度山町の「まちなかの古民家で商売をしませんか」の募集を見て応募しました。

九度山町には、真田庵・松山常次郎記念館・慈尊院・大石順教尼の記念館・高野町石道・丹生官省符神社・勝利寺・紙遊苑など多数の歴史的観光資源があります。その資源を活かし、来町者に一日ゆっくりと観光していただき、くつろいでいただけるお店をと、昨年6月5日に「真田いこい茶屋」を開業しました。

真田いこい茶屋は、まちなか物産店として、古民家を再利用した建物で、土産物などを販売しながら、観光客へ情報を提供しています。

Q 「真田いこい茶屋」の特長は何ですか。

A 「まず第一に「情報発信基地」として、私たちが愛する街・九度山の

九度山町の情報発信基地 町民いこいの交流の場



歴史的観光資源の案内ができること。

第二に町民やお越し頂いたお客さんが安心して集い語れる「交流広場」と言う名の休憩所になればと思います。

ツフは、明るく元気なおばちゃん15名で頑張っています。

Q どんな商品を販売していますか。
A 今年の1月から、真田の特産品や土産物、朝採れ野菜などに加え、うどん、カレーライス、抹茶、コーヒー、ぜんざい、ソフトクリームなどの飲食物を販売しています。特に腕によりをかけたうどんとソフトクリームは是非一度お召し上がりください。きつとご満足いただけると思います。また、行楽の相伴にお弁当の注文も賜わっています。

Q 来店されるお客様はどういった

方が多いですか。

A 大阪市内から高野山に登るその道中で同町に、あるいは高野山からの帰路で真田庵などに立ち寄る女性同志のグループの方や、真田幸村に興味のある歴史が大好きな家族連れの方々が多くいらっしやいます。

Q 思い出に残る出来事や、苦労されたことがあればお聞かせください。



A 先日、近くの工事現場で働いている方々が、昼食に來られ「こんなおいしいうどんを食べたい」と、言ってくれました。この一言にスタッフ一同大感激し、連日の猛暑も吹っ飛んでしまいました。

Q 商工会をどのように活用されていますか。

A 経理や税務申告、労務関係の手

続き相談など、いろいろお世話になっていきます。

Q 今後の展望や課題、挑戦したいことがありましたら教えてください。

A 何事も原点が大切であり、オープン当時の新鮮で一致団結したときの気持ちを経営には不可欠だと思います。毎月初めには、必ず全員でミーティングを開いて、前月の反省をまとめ今月の経営に生かし前向きに運営していくのが経営方針です。今はとにかく町から協力いただける三年間を精一杯頑張っていきたいと思っています。おばちゃんのを結集して、この茶屋が、「九度山町商店街」を賑やかに、また、町おこしのお手伝いになればと思っています。



明るく親切なスタッフ

真田いこい茶屋

〒648-0101 九度山町九度山1722-1
TEL. 090-5906-7689

役員的心構え↓組織率アップが重要！

Ⅱ 前期商工会役員研修会 Ⅱ

和歌山県商工会連合会（森田敏行会長）は去る7月27日（火）、白浜町において、商工会長をはじめ役員44名が参加し、前期商工会役員研修会を開催した。同日臨時総会も開催し、二議案が可決承認された。研修会では、全国商工会連合会桑原常務理事が「商工会役員としての心構えについて」をテーマに講演した。

冒頭、全国連として、こういった機会をいただきたいことは、非常にありがたいと述べた後、ここ数年議論されてきた商工会と商工会議所の合併、そして、これからの商工会の在り方についてなど、商工会と商工会議所の制度比較を交え説明した。商工会役員は、会員数・女性部員数・青年部員数がどうなっているかを把握し、組織率に関心をもっておくことが重要であることを力説した。

商工会の本質である巡回機能強化により経営支援を充実させるとともに、地域の会員事業者とより密接な関係を構築しながら、巡回を通じて発掘した地域課題の解決に取り組むことが、組織の危機を克服する道である。また、

桑原全国連常務理事

平成23年度の予算要求時において、経営改善普及事業や、大規模小売店舗立地法について、税制の抜本的改正（特に消費税）についてなど議論の必要がある」と述べた。

引き続き、和歌山県教育委員会学校指導課北浦課長より「和歌山県の雇

用情勢並びに高校生の就職支援について」の説明があり、平成22年3月卒業者の就職内定率は12月末68%であったが、特に経済5団体の協力により3月末に90%に達した。今後も地元への就職希望に対応していくために、ご協力をお願いしたいと話があった。

青年部活動を力強く語る

最優秀賞は隅田氏（串本町）に

和歌山県商工会青年部連合会（小椋孝也会長）は、去る7月11日（日）、日高川町「日高川交流センター」において、第37回商工会青年セミナー及び商工会青年部主張発表和歌山県大会を開催し、青年部員等83名が参加した。



最優秀賞の串本町商工会青年部
隅田 武志 氏

主張発表大会では、各ブロック代表の6名が、日頃の青年部活動を通じて得た体験や思いなどを、10分間という短い時間の中で熱弁した。

審査の結果、エルトゥール号の映画製作に向けた取り組みを発表した東牟婁ブロック代表で串本町商工会青年部の隅田武志氏が「今年はトルコ軍艦エルトゥール号が帰国途中に串本町檜野沖で遭難してから120年の節目の年であり、この出来事を語り継ぐ目的で映画化に向けた取り組みを進めている。串本町内の若者有志でエルトゥール号映画製作準備委員会を立ち上げ活動し、委員会には、商工会青年部も参加するなど協力をしている。映画作りを進める上での苦勞や取り組みを紹介するとともに

に、映画化実現に向けて頑張ります。」と力強く発表し最優秀賞に輝いた。また、優秀賞には、日高川町商工会青年部の野中正人氏が選ばれた。商工会青年セミナーではフリーライターの山田フラミンゴ真貴氏を講師に迎え、「商売に役立つびっくり計算術！」と題してインド式計算術をアレンジした簡単な暗算計算法を参加者に説明した。

継続は力なり！

献血運動で県知事から感謝状

湯浅町商工会女性部

湯浅町商工会女性部（岡田幸子部長）は、長年にわたり献血運動を積極的に推進したとして、去る7月30日（金）に和歌山県庁において県知事から感謝状を贈呈された。

贈呈式では、功績のあった個人、団体の方々が出席し、下宏副知事から厚生労働大臣表彰、同感謝状及び県知事感謝状が贈られた。贈呈後、



感謝状を受賞した
岡田 幸子 部長

下副知事は「皆様方のご功勞に深く感謝するとともに、今後も献血運動推進の中核となつて取り組んでもらいたい」と謝辞が述べられた。

同女性部では、輸血用血液の需要が高まる社会情勢に積極的に貢献していくことを目的に「愛の献血運動」を毎年実施しており、今年も7月26日に商工会館前に献血車両を配車した。

感謝状を受け、岡田幸子女性部長は「この受賞を契機に、今後も献血運動推進になお一層努めていきたい」と抱負を語った。

商工会と県連携を密に！

～仁坂県知事と森田会長が対談～

去る8月17日（火）に県庁知事室において、仁坂吉伸和歌山県知事と森田敏行和歌山県商工会連合会会長の対談が行われた。

これは、全国商工会連合会発行の月刊「商工会」の取材を兼ねたもので、県内商工会の活動状況や、県が実施している中小企業政策など1時間にもわたって意見交換をした。

その中で知事は、今年商工会がキャッチフレーズに掲げている「行きます 聞きます 提案します」の巡回訪問強化事業に対して「県も各制度をメニュー化して、県の職員がそれを持って『行きます 聞きます

説明します」を県庁の運動方針として実践して行きますので、商工会と一緒に手を携えて和歌山を盛り上げましょう」と話した。

なお、この対談の詳細は月刊「商工会」10月号に掲載される。

月刊「商工会」の購読申し込みはお近くの商工会まで。



仁坂知事（左）と森田連会長

あなたの事業の10年後は？

「経営革新塾」参加者募集

和歌山県商工会連合会

世の中が大きく変わっています。10年後のあなたの事業はどうなっていますか？ 10年後が想像できないのであれば、経営を革新して新しく生まれ変わっていく必要があります。

そこで、県商工会連合会では「経営革新塾」を開催し、中小企業の新事業展開を応援します。この塾は、専門家と一緒に「経営の突破口」を探る4日間の短期集中講座です。

経営革新の必要性について学び、自社の経営について検討し、新しい展開を考えていきます。専門家と行う「自社の将来図づくり」が講座の中心となっています。

【日程とカリキュラム】

※開催時間は全日10:00～16:00 5時間
(昼休憩1時間)

開催日	内容
11月6日(土)	・新しく生まれ変わっていくために ～経営革新の目的と必要性～ ・自社に何があり、何ができるのか？ ～会社の経営分析～
11月7日(日)	・新事業の機会を求めて ～マーケットリサーチ、ライバル分析～ ・新事業（顧客）の創出 ～経営理念の確立と経営目標の設定～
11月20日(土)	・自社の将来図づくり① ～ビジネスプランの作成～ ・自社の将来図づくり② ～ビジネスプランの採算性分析～
11月21日(日)	・プランに魂を入れる ～ビジネスプランの練成～

- ▼受講対象者
経営者、後継者、経営幹部等の方です。
 - ▼定員 30名
 - ▼受講料 5,000円（全期間分、消費税込）
 - ▼開催場所
和歌山県勤労福祉会館
「プラザホール」
 - ▼講師 水城 実氏（中小企業診断士・税理士・社会保険労務士・行政書士）
 - ▼日程・カリキュラム 右表参照
- お申し込み及びお問い合わせは、県商工会連合会（電話 073-4321466）まで。

県下商工会関連のイベント情報

開催予定日	イベント名 開催場所	お問い合わせ先 電話番号
9月4日(土)	紀の川カップまつり 九度山町橋下河川敷	高野口町商工会 0736-42-2943
10月2・3日 (土・日)	小栗サミット2010 熊野のつどい 世界遺産熊野本宮館	小栗フォーラム 実行委員会 0735-42-0751
10月16・17日 (土・日)	有田川町どんどんまつり 花の里河川公園周辺	どんどん祭り実行 委員会 0737-52-2111
10月31日 (日) (計画中)	鯖と鰯まつり 湯浅港周辺	ゆあさの鯖と鰯 まつり実行委員会 0737-63-2525

(天候等で開催日時などが変更される場合があります。)

鮎を使ったグルメコンテスト「第1回全国あゆ1 (ayu one) グルメグランプリ」が、平成22年11月7日（日）に白浜町日置の白浜町営「向平キャンプ場」で開催されます。

これは鮎の自慢料理をコンテスト形式で競う全国初の大会で、お申し込みは9月30日まで先着25チームとなっています。

また、同時に「わが家の鮎料理自慢コンテスト」も開催。腕に自信のある方は連絡をお待ちしています。

ご参加の問い合わせ先は
日置川町商工会
TEL 0739-5213592
FAX 0739-5213690



2010 国勢調査

平成22年10月1日
国勢調査を実施します！

総務省・和歌山県・市町村



- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 調査結果は、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 個人情報厳格に保護されますので、安心してご記入下さい。

※お問い合わせ先及び申請書受付窓口
和歌山県 商工観光労働部 企業政策局 企業振興課
経営支援班（角田、笠松）
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地（県庁本館2階）
TEL 073-441-2760
FAX 073-441-1199
E-mail e0610001@pref.wakayama.lg.jp

紀南地区・第3回
○日時 平成22年9月22日（水）18時～19時30分
○場所 田辺市田辺地域職業訓練センター 3F 大教室
○講師 澤上 篤人 さわかみ投信（株）代表取締役
演題 「長期投資で日本は蘇える！」
紀北地区・第4回
○日時 平成22年9月28日（火）18時～19時30分
○場所 和歌山市フォルテワジマ 4階 イベントホール
○講師 若林 克彦 ハードロック工業（株）代表取締役社長
演題 「オンリーワン商品開発の秘訣」

『わかやま産業交流サロン』は、異業種交流・産学官交流・情報交換により、個々の企業の新たな展開のきっかけづくり、更には新事業の展開や販路拡大、企業の経営革新並びに成長につながる場となることを目的に開催されます。



和歌山県から「わかやま産業交流サロン」のお知らせ

平成22年度和歌山県食品表示推進者育成講習会開催のお知らせ

和歌山県及び（社）和歌山県食品衛生協会では、食品関係事業者の方々に食品表示に関する正しい知識を身につけて頂き、食品関係事業施設において適正な食品表示を推進する核となる人材（食品表示推進者）を育成するため講習会を開催します。本講習会の全講習を受講された方に修了証書を交付し、県ホームページにおいて受講者名、事業所名をPRします。

開催日 9月28日 場所 東牟婁振興局
10月14日 和歌山県自治会館
10月14日 紀南文化会館

講習時間 全会場とも9時30分～17時
講習内容（全会場同じ）

- （1）食品表示に係る法令
- （2）食品表示の基本（食品衛生法、JAS法）
- （3）健康増進法に基づく表示
- （4）食品表示法に基づく表示
- （5）表示の作成方法
- （6）事例検討

対象者 県内で食品関係事業を営む方（製造、加工、小分け、輸入、販売又は卸等流通業者等）、その役員または従事者
費用 資料代として1,500円/人
申し込み・お問い合わせ先

（社）和歌山県食品衛生協会
〒640-8269 和歌山市小松原通1-3-5
電話 073-4433-5004
FAX 073-4433-4619

「ニッポン全国物産展」出展者を募集！

地域力宣言2010ニッポン全国物産展が全国商工会連合会主催で日本商工会議所の特別協力のもと、東京・池袋サンシャインシティで11月27日～29日の3日間、ふるさとの挑戦をテーマに開催され、全国400以上の事業者を一堂に集め地域資源等を活用して開発された特色のある特産品を中心に展示・販売が行われます。
出展対象は、食品、非食品問わず展示、実演、販売できる事業者です。
同物産展では一般消費者は勿論のこと、パ

イヤー等の流通関係者にも特産品の選定の機会を提供し、出展者との商談・取材の場を積極的に提供することとしています。今回は新たに「ニッポン全国おやつランキンゴナー」を設け農工商連携事業等に取り組み事業者を募集しています。
新商品や地域に眠っている特産品を全国に売り込みたい、PRしたいという意欲のある事業者を募集しています。
お問い合わせ・お申し込みについては、9月8日正午（必着）までにお近くの商工会へ。

正規社員採用予定のある企業の皆様へ!!

ジョブ・カード制度を活用しませんか？（支援助成給付金有り）

この制度は「優秀な人材確保」のため新たに雇い入れて「訓練を実施」するための支援制度です。

事業主の皆様へ
ジョブ・カード制度を活用すると
色々な成果が得られます！

メリット2
助成金の活用で
コスト削減!!



メリット4
人材育成企業として
社会的PRができる!!



メリット1
自社ニーズに合った人材を
育成し即戦力UP!



メリット3
人材のミスマッチの
リスクを軽減!



メリット5
パート・アルバイトから
正社員登録に活用!



お問い合わせは、お気軽にお電話下さい

和歌山商工会議所 和歌山県地域ジョブ・カードセンター
TEL.073-421-3113 和歌山市西汀丁36

「商工スモールローン保証」のご案内

商工会及び商工会議所（以下、「商工団体」）が「推薦書」を発行することにより小規模・零細企業に対する小口資金を融資する制度です。主な融資要件は次のとおりで、融資の相談は商工会へ。

【主な融資要件】

対象企業

和歌山県内に事業所を有し、開業して1年以上の業歴の小規模企業者（注※）で和歌山県信用保証協会の保証の対象業種を営み、本保証にあたり地元の商工団体の推薦が受けられる方。

（注）※製造業・建設業・運送業は、常時使用する従業員の数が20人以下、卸売業・小売業・サービス業は、5人以下の法人・個人。

取扱期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日

保証限度額

青色申告者 500万円以内・白色申告者 300万円以内
既に保証協会付融資の残高がある方は、今回の利用分を合算して、1,250万円以内に収まっていること。

保証期間

運転資金7年以内 設備資金10年以内

貸付利率

年1.30%（固定金利）

連帯保証人

個人企業は、原則不要 法人企業は、代表者が必要

物的担保 不用

保証料率 0.50%～2.20%

※セーフティネット5号の認定書がある方は、一律0.80%の保証となります。

取扱金融機関

紀陽銀行、きのくに信用金庫、新宮信用金庫。

その他

融資には審査があり、和歌山県信用保証協会及び貸出金融機関による審査の結果、ご希望に添い兼ねる場合がありますので、予めご了承ください。

和歌山県からのお知らせ

「ヤミ金融・多重債務に

悩んでいませんか。」

段階的に施行される改正貸金業法により貸金業者数の登録が激減しています。また、貸金業者の自主規制強化・総量規制の実施などにより、正規の貸金業者からの借入が困難になった資金需要者がヤミ金を利用し、被害者が増加することが懸念されています。また、返済能力を超える借入を行い、多重債務に陥ってしまうことがあり、本相談が開催されています。

1 金融相談員による相談

～相談対象は、個人の方ならどなたでも～

- (1) 相談日時 月・火・木・金（祝日を除く）
9:00～17:00
(2) 相談形態 電話相談及び面面相談
(073-441-2722)

2 弁護士による無料相談

- (1) 実施方法 金融相談員による相談の結果、弁護士相談が必要と判断された場合
(2) 相談場所 各地区担当弁護士の事務所（和歌山、御坊、橋本、田辺及び新宮の5地区）
(3) 相談日時 担当弁護士と相談者との間で調整の上、決定していただきます。
(4) 相談時間 一人あたり概ね30分間
(5) 実施期間 平成23年3月まで

3 連絡先

県商工観光労働総務課

(TEL 073-441-2720 担当 青木、西岡)

－ 日本政策金融公庫 国民生活事業よりお知らせ －

マル経融資（経営改善貸付）のご案内

商工会の経営指導を受けられている
小規模事業者の方へ

小規模事業者の方々の経営改善のお役に立てるよう、無担保・無保証人の「マル経融資（経営改善貸付）」をお取り扱いしています。

商工会の「経営指導」と「融資の推薦」を受けた方が利用できる制度です。

ご融資額：1,500万円以内

ご返済期間：設備資金 10年以内（据置期間2年以内）

運転資金 7年以内（据置期間1年以内）

利率（年利）：基準利率1.85% 平成22年8月11日現在 ※

セーフティネット貸付のご案内

日本政策金融公庫 国民生活事業では社会的、経済的環境の悪化により、売上が減少しているなど業況が悪化している方のために、セーフティネット貸付を取り扱っています。

ご融資額：4,800万円以内

ご返済期間：設備資金 15年以内（据置期間3年以内）

運転資金 8年以内（据置期間3年以内）

利率（年利）：基準利率2.15%～

平成22年8月11日現在 ※

※設備資金についてはご融資日から2年間、融資制度に定める利率から年0.5%引下げになります。

詳しくは和歌山支店 TEL 073-422-3151 田辺支店 TEL 0739-22-6120 まで

医療の変化にあわせた、アフラックの一番あたらしい「がん保険」です



アフラック 募集代理店ノイエス株式会社
和歌山市西丁36和歌山商工会議所2F
電話 0120-13-8400

引受保険会社 アフラック和歌山支社
和歌山市友田町4-123
紀陽東和歌山ビル5階

knt!
近畿日本ツーリスト

和歌山支店

観光庁長官登録旅行業第20号

カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

☎073-431-7224

〒640-8044 和歌山市板屋町22（大同生命ビル2F）
営業時間9:15～18:00（月～金曜日）支店長 中本 康雄
（土日祝日はお休みです）



商工会の共済加入で安心と幸せを!

◆商工貯蓄共済

- ◇モデル1 (10年満期型)
- ◇モデル6 (5年満期型)
- ◇モデル8 (10年満期保障重視型)

1口の掛金は、全モデル2,000円で解約は随時

- ♪ **加入資格**
会員及びその家族並びに従業員が加入出来ます。
- ♪ **貯蓄積立金と利息**
毎月の掛金から年1回の生命保険料と経費を差し引き、残りの掛金は加入者積立金となり加入期間中利息を付けて複利計算します。
- ♪ **貯蓄積立金の返戻**
満期時は、貯蓄積立金元利合計に満期配当金を加算した額を加入者に返金(ご加入者の積立金の利率は、年0.35%です)・・・中途解約される場合でもそれまでの貯蓄積立金元利合計額を返金します。
- ♪ **付属保険**
わずかな保険料で交通傷害保険を付けることができます。
交通保険料は、1口につき、年間1,170円(毎年掛金から生命保険料と合わせて差し引かれます。)

■22年度商工貯蓄共済キャンペーン実施■

実施期間:9月1日(10/1契約)～12月31日(1/1契約)

◇本年度も、近畿府県の特産品をプレゼントするキャンペーンを実施いたします! 詳しくは、お近くの商工会へ! **満期継続もOK!**

◇1口2,000円の掛金で、5口以上の加入者が対象となります。
貯蓄共済に加入して近畿の特産品をゲットしてください!
(抽選で100名様にプレゼントします!)

◆医療共済

団体保険扱いだからできる低額な保険料!
全ての入院が対象で日帰り入院から保障!

- 万が一「死亡」した場合には、100万円をお支払いします。
- 配偶者やお子さまもご加入いただけます。
(※ご加入には一定の制限がありますので詳細をご確認願います。)
- お申込みは簡単です。
(面倒な診査はありません。簡単な告知のみでお申込みいただけます。)

お申込みプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	子どもプラン
入院給付日額	8,000円	7,000円	5,000円	3,000円
死亡保険金額	100万円	100万円	100万円	100万円



メンタルヘルスサポートサービスや24時間電話健康相談サービス及び医師の手配・紹介サービスが専用フリーダイヤルでご利用いただけます。

(新型医療共済に加入された方のみへのサービスです!)
是非 ご活用ください。 <http://t-pec.co.jp>

詳しくは、お近くの商工会

または県商工会連合会までお問い合わせ下さい。



本年度、商工会は50周年(法制定)を迎えました。

「商工会は行きます 聞きます 提案します
～会員満足向上運動～」

をキャッチフレーズに巡回訪問を強化して
会員事業者の支援を行います。

連合会メモ (予定を含む)

memo

〔9月〕

- 1日 県連正副会長会 (和歌山市)
- 2日 近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会 (3日)(京都市)
- 7日 全国会長会議及び商工会トップセミナー (10日)(中国 上海)
- 8日 第1回専門スタッフ研修会 (9日)(和歌山市)
- 9日 地域力宣言2010 in 上海 (20日)(中国 上海)
- 10日 近畿府県専務・局長会議 (奈良市)
- 15日 地域力宣言2010 ニッポン全国物産展 in 大丸京都店 (21日)(京都市)
- 15日 商工会等職員基本能力研修 (16日)(田辺市)
- 16日 県青連部長会議・臨時総会 (田辺市)
- 19日 第158回珠算検定 (和歌山市)
- 28日 近畿ブロック商工会女性部主張発表交流会 (29日)(大阪市)
- 29日 改正貸金業法、公的金融における融資制度、中小企業施策等の説明会 (和歌山市)

〔10月〕

- 1日 第38回2級販売士検定試験 (和歌山市)
- 13日 商工会連合会事務局局長会議 (和歌山市)
- 13日 第2回専門スタッフ研修会 (14日)(田辺市)
- 18日 都道府県青連会長会議・研修会 (和歌山市)
- 21日 近畿ブロック商工会青年部親睦スポーツ大会 (22日)(神戸市)

金利のお知らせ

(平成22年8月11日現在)

商工スモールローン保証	(年1・30%)
保証料率	(年0・50%)
商工貯蓄共済融資制度	(年2・20%)
信用保証料	(年2・30%)
小規模事業者経営改善資金融資制度	(年1・35%)
日本政策金融公庫普通融資	(年1・85%)
セーフティネット貸付(基準利率)	(年2・15%)

がんばる企業を「信用保証」で応援します。
広がる夢のおてつだい

和歌山県信用保証協会

<http://www.cgc-wakayama.jp/>

本 所: 〒640-8158 和歌山市十二番丁39番地 TEL.073(423)2255(大代表)
田辺支所: 〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24番15号 TEL.0739(22)4666(代表)



建設業対応 幅広く
農業対応 対応
電子申告

- ソフトのインストール不要
- バージョンアップ不要
- バックアップ不要
- 税制改革に素早く対応
- 電子申告に対応